

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	社会インフラコストの観点から地域間格差は容認すべきである。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	国際社会における技術、営業での競争力を第一に考えた上で、国内での公正競争を行うことが、国家政策と考えます。長期戦略から、NTTを弱体化することは得策ではない。